

お父さんたちの子育て座談会



父親として子育てにどうかかかわっているのか——。その楽しみ方やすばらしさ、そして苦労やシレンマは？

子育て真っ最中の4人のお父さんたちに、本音で語っていただきました。

男親の発想を意識して

——父親になったことを実感したのはいつですか？

奥野 生まれてすぐの子どもを抱いたときです。「すごい！」って(笑)。

林原 超音波診断で心臓の動きや、指を動かしているのを見たとときです。出産にも立ち会いました。

村河 私も出産に立ち会い、感動しました。母親より先に子どもと対面できるんですよ。それ以前から、「マタニティー教室」にいつて話を聞いたり、超音波診断を見たり、聴診器みたいな道具でおなかの子どもに歌も歌ってやりました。(「へえ」の声)

戸野 上の子が生まれるときは東京に住んでいました。里帰り出産だったので、実感がわいたのは、生まれて3日後に顔を見たときです。

——子育てに、どうかかわっていますか？

林原 いま育児休暇中なので、炊事・洗濯など家事はすべてやっています。

奥野 風呂・おむつ替え、散歩など、家にいるときはなるべくかわるようになります。でも、料理はできないですけど(笑)。

戸野 下の2人は、自分が風呂に入れます。体を洗ったりシャンプーしたり、寝る前の読み聞かせもします。

村河 いま育児休暇中です。育児や家事は、気づいたときに気づいた者がしています。何でもやりますが、歌を歌ったり、読み聞かせも得意です。妻とは違う男親の発想を意識しながら、子どもと接しています。

——子育てで楽しいと思うことや、たいへんだと思うことはな

村河茂樹さん (38歳・西坪)

2児の父 (3歳男・1歳女)。中学校教員。共働き。昨年8月末からこの3月まで育児休暇を取った。現在は奥さんの実家で、奥さんの祖母、両親、妹と同居。8人の大家族である。第1幕のお話会では、その低く迫力のある声で聴衆を魅了。子どもたちだけでなく、保護者までしびれさせた。



んですか？

林原 楽しいのは、笑つてくれるときですね。たいへんなのは泣きやまないとき。(「そうそう」の声) 買い物に行ったとき、にカートに乗ってくれなくて、抱っこしながら買い物するときなんかたいへんですよ。